

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40 (15)	・ 食事を楽しむことのできる支援 一人ひとりの力を生かすという点でまだまだ利用者ができることがあるのではないかな。	・利用者が準備から後片付けまで一貫してかわられるような支援を行う。	・一人ひとりが「何ができるか」を知る。 ・できることを継続して行えるよう支援する。	3ヶ月
2	26 (10)	・ チームでつくる介護計画とモニタリング 介護計画の作成、モニタリングの際、家族の印鑑はもらっているもの話し合いの段階から参加していない。	・計画作成、担当者会議の際には家族の意向を聞き、計画に反映させる。	・入所時、三ヶ月毎の見直し、モニタリング時に家族の意向を聞く。 ・担当者会議のメンバーに家族の参加を求め、家族を含めた計画にする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。